



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年1月31日
上場取引所 東

上場会社名 メック株式会社
 コード番号 4971 URL <http://www.mec-co.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 前田 和夫
 問合せ先責任者 (役職名) IR室長 (氏名) 坂本 佳宏 TEL 06-6414-3451
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	6,015	22.1	1,238	64.6	1,353	76.3	933	64.8
25年3月期第3四半期	4,928	1.9	752	5.6	767	△1.0	566	114.6

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 1,449百万円 (143.1%) 25年3月期第3四半期 596百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	46.50	—
25年3月期第3四半期	28.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	12,070	9,898	82.0	493.15
25年3月期	10,883	8,669	79.7	431.94

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 9,898百万円 25年3月期 8,669百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	4.00	—	6.00	10.00
26年3月期	—	5.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成25年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,800	16.3	1,300	41.6	1,450	51.5	1,000	59.5	49.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名） 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期3Q	20,071,093株	25年3月期	20,071,093株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	34株	25年3月期	34株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期3Q	20,071,059株	25年3月期3Q	20,071,059株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付書類2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成25年4月1日～平成25年12月31日)における世界経済は、中国をはじめとするアジア経済の成長は鈍化しているものの欧州では緩やかに経済が回復しており、米国では企業収益の増加等を背景に設備投資が活発化するなど、総じて景気の回復ペースが緩やかな状態が続きました。

わが国経済は、政府による経済政策や為替が円安となり企業収益や輸出環境の改善、また秋以降個人消費の緩やかな回復傾向が見られました。

エレクトロニクス業界は今なおパソコンは厳しい状況ではありますが、引き続きスマートフォンやタブレットPC、車載向けが好調に推移しております。また、電子基板業界でも同様の状況にあります。

このような環境のもと当社はスマートフォンやタブレットPC、パソコン等のパッケージ基板に高いシェアがある「CZシリーズ」の新製品開発やディスプレイ向けの「TPシリーズ」と「EXEシリーズ」の開発と販売に注力いたしました。地域別では、台湾で中国向けスマートフォンとタブレットPC用パッケージ基板向けとディスプレイ向け並びに韓国でディスプレイ向け薬品販売が拡大いたしました。

その結果、為替による円安の影響もあり、当第3四半期連結累計期間の売上高は60億15百万円(前年同期比22.1%増)となりました。営業利益は12億38百万円(前年同期比64.6%増)、経常利益は13億53百万円(前年同期比76.3%増)、四半期純利益は9億33百万円(前年同期比64.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産は売上債権の回収に伴う現金及び預金と売上の増加による受取手形及び売掛金の増加の結果、前連結会計年度に比べて11億86百万円増加し、120億70百万円となりました。

負債は支払手形及び買掛金の減少と子会社の留保金の増加による繰延税金負債の増加の結果、前連結会計年度に比べて42百万円減少し、21億72百万円となりました。

純資産は、当期純利益の増加による利益剰余金の増加および海外子会社の為替換算レート差による為替換算調整勘定の増加の結果、前連結会計年度に比べて12億28百万円増加し98億98百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は82.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

世界的に販売好調なスマートフォンやタブレットPC向けとして当社のパッケージ基板用やディスプレイ用薬品の売上が想定以上に伸長した結果、売上と利益共に前回発表予想をそれぞれ上回る見込みとなりましたので、平成26年3月期連結会計年度(平成25年4月1日～平成26年3月31日)の業績予想を以下のとおり修正いたします。

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,300	1,050	1,050	700	34.88
今回修正予想(B)	7,800	1,300	1,450	1,000	49.82
増減額(B-A)	500	250	400	300	—
増減率(%)	6.8	23.8	38.1	42.9	—
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	6,703	917	956	626	

見通しに関するリスク情報

業績見通しは、現在入手可能な情報と、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は見通しと異なることがあります。

その要因のうち、主なものは以下のとおりですが、これらに限られるものではありません。リスク、不確実性及びその他の要因は、当社の有価証券報告書にも記載されておりますので、ご参照ください。

- ・ 日本市場、世界市場の経済状況及び製品サービスに対する需要の急激な変動
- ・ 産業界の需要動向
- ・ 原材料等の供給不足、供給価格の高騰
- ・ 急激な技術変化等による社会インフラの変動
- ・ 為替の急激な変動
- ・ 当社グループが他企業と提携、協調する事業の動向
- ・ 製品やサービスに関する何らかの欠陥による費用負担が生じる可能性
- ・ 保有する土地、投資有価証券等の資産の時価や繰延税金資産等の試算の評価、その他会計上の方針変更
- ・ 地震、洪水等自然災害の発生、その他の事業活動に混乱を与えうる可能性の要素
- ・ 移転価格税制の問題や法人税率の上昇など潜在的な不利な結果をもたらす税制の発効

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,708,651	3,469,588
受取手形及び売掛金	2,236,528	2,512,198
商品及び製品	267,249	279,688
仕掛品	36,068	32,512
原材料及び貯蔵品	236,919	254,005
繰延税金資産	165,496	197,755
その他	85,528	55,649
貸倒引当金	△9,393	△10,887
流動資産合計	5,727,049	6,790,511
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,029,804	3,121,287
減価償却累計額	△1,688,246	△1,777,132
建物及び構築物（純額）	1,341,558	1,344,155
機械装置及び運搬具	1,606,835	1,682,084
減価償却累計額	△1,223,745	△1,306,117
機械装置及び運搬具（純額）	383,089	375,966
工具、器具及び備品	596,444	646,065
減価償却累計額	△468,038	△496,081
工具、器具及び備品（純額）	128,406	149,983
土地	2,789,376	2,842,052
建設仮勘定	36,287	710
有形固定資産合計	4,678,718	4,712,869
無形固定資産	44,651	43,211
投資その他の資産		
投資有価証券	332,591	419,988
繰延税金資産	4,092	4,566
その他	114,617	114,545
貸倒引当金	△17,997	△15,342
投資その他の資産合計	433,303	523,757
固定資産合計	5,156,672	5,279,838
資産合計	10,883,722	12,070,349

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	688,215	618,518
短期借入金	240,000	240,000
未払金	240,411	225,922
未払費用	50,139	74,730
未払法人税等	270,886	241,201
賞与引当金	132,302	158,485
役員賞与引当金	11,350	21,262
その他	219,699	162,746
流動負債合計	1,853,004	1,742,867
固定負債		
繰延税金負債	246,631	353,270
退職給付引当金	85,561	44,231
その他	29,102	31,875
固定負債合計	361,295	429,377
負債合計	2,214,300	2,172,244
純資産の部		
株主資本		
資本金	594,142	594,142
資本剰余金	446,358	446,358
利益剰余金	7,945,033	8,657,489
自己株式	△12	△12
株主資本合計	8,985,521	9,697,977
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32,842	84,196
為替換算調整勘定	△348,942	115,930
その他の包括利益累計額合計	△316,100	200,127
純資産合計	8,669,421	9,898,104
負債純資産合計	10,883,722	12,070,349

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	4,928,233	6,015,035
売上原価	1,762,532	2,156,564
売上総利益	3,165,701	3,858,471
販売費及び一般管理費	2,413,176	2,619,752
営業利益	752,524	1,238,719
営業外収益		
受取利息	21,042	22,824
受取配当金	7,833	8,945
試作品等売却収入	9,274	11,309
為替差益	—	64,122
その他	6,456	11,565
営業外収益合計	44,606	118,767
営業外費用		
支払利息	3,686	855
売上割引	157	3,057
為替差損	24,107	—
その他	1,643	317
営業外費用合計	29,594	4,230
経常利益	767,536	1,353,256
特別利益		
固定資産売却益	2,358	424
保険解約返戻金	1,571	—
特別利益合計	3,930	424
特別損失		
固定資産売却損	1,888	1,702
固定資産除却損	10,086	3,616
特別損失合計	11,975	5,318
税金等調整前四半期純利益	759,490	1,348,361
法人税等	193,343	415,124
少数株主損益調整前四半期純利益	566,147	933,237
四半期純利益	566,147	933,237

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	566,147	933,237
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△38,624	51,354
為替換算調整勘定	68,748	464,873
その他の包括利益合計	30,124	516,227
四半期包括利益	596,271	1,449,464
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	596,271	1,449,464
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

事項はありません。